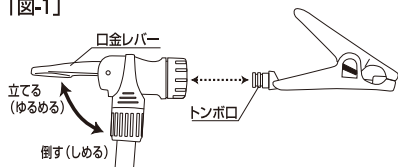


取扱説明書

「図-1」



●英式バルブのタイヤ・チューブに空気を入れる場合

1. 口金レバーを「図-1」の通りに立てて、口金をゆるめる。
2. 口金アダプターのキャップを外し、中のパーツを「図-2」の通りの向きにして口金アダプターを入れた後、口金アダプターのキャップをしめる。
3. トンボ口を「図-1」の通りに口金アダプターに差し込み、口金レバーを倒して口金をしめる。
4. トンボ口をタイヤ・チューブのバルブにはさんで空気を入れる。

●米式バルブのタイヤ・チューブに空気を入れる場合

1. 英式バルブのタイヤ・チューブに空気を入れる場合の操作1～2をおこなう。
2. 口金アダプターをタイヤ・チューブのバルブに差し込み、口金レバーを倒して口金をしめた後で空気を入れる。

●仏式バルブのタイヤ・チューブに空気を入れる場合

1. 口金レバーを「図-1」の通りに立てて、口金をゆるめる。
2. 口金アダプターのキャップを外し、中のパーツを「図-3」の通りの向きにして口金アダプターを入れた後、口金アダプターのキャップをしめる。
3. タイヤ・チューブのバルブをゆるめた後で口金アダプターをタイヤ・チューブのバルブに差し込み、口金レバーを倒して口金をしめた後で空気を入れる。

●ボール・浮き輪に空気を入れる場合

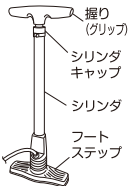
1. 英式バルブのタイヤ・チューブに空気を入れる場合の操作1～2をおこなう。
2. 「図-4」のアダプターを口金アダプターに差し込み、口金レバーを倒して口金をしめる。
3. アダプターをボール・浮き輪に差し込んで空気を入れる。

「図-4」

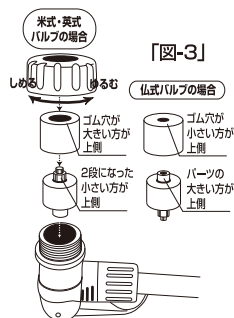


ボンピングが重く感じた場合

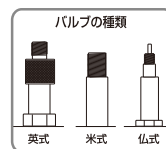
ボンピングが重く感じた場合またボンピングの動きが悪くなった場合はシリンダ内の油切れです。ポンプ上のシリンダキャップをゆるめて油差しはできません。ただちにご使用をお止めください。



「図-2」



「図-3」



警告表示

警告表示は危険度・重要度の程度に応じて次の区分で表示しています。これらを守らないと事故につながったりケガをしたり製品がこわれるなどの恐れがあります。



この表示の欄は取扱いを誤った場合、使用者が「死亡または重傷を負う可能性が懸念される」内容です。

警告



この表示の欄は取扱いを誤った場合、使用者が「傷害を負ったり、物的損害を負う可能性が想定される」内容です。

注意

注意事項



- お客様の安全のために、ご使用になる前に必ずこの説明書をお読みください。読まれたあとは大切に保管してください。
- ポンプの改造、分解、ペイントは絶対にしないでください。ポンプに穴をあけたり、削ったり、改造したりすると非常に危険です。また、塗料や熱の影響により材質が侵され性能が低下するおそれがありますので、絶対にしないでください。
- 使用前に次の点検をしてください。
 1. 握り(グリップ)やフットステップに亀裂や変形がないこと。
 2. シリンダ本体とシリンダキャップとの固定が確実で、緩みがないこと。
 3. シリンダ本体と台座の固定が確実で、緩みがないこと。
- シリンダキャップや握り(グリップ)を外したり、分解しないでください。使用中に破損するおそれがあります。
- 損傷、変形、緩み等の異常がある場合はすぐに使用を中止してください。少しでも異常を感じた場合は使用を中止し、ご購入いただいた販売店またはお客様相談室にご相談ください。
- ご使用は平らな場所で行ってください。
- ご使用の際にタイヤに空気が入らなくなった場合は、無理に空気を入れず直ちに使用を中止してください。ポンプ内が高圧になって破裂等のおそれがあります。異常がある場合は、販売店またはお客様相談室にご相談ください。
- 直射日光が当たる場所に放置したり、雨ざらしにしないでください。劣化しやすくなります。
- ゴム・樹脂部品は経年劣化により変色・変形・破損が生じる場合があります。異常がある場合は直ちに使用を中止してください。
- 空気圧はタイヤの指定空気圧に従ってください。
- 過大な空気圧が充てんされることを防ぐために、タイヤを手で押すなどして適正な空気圧であることを確認してください。
- 火気の近くや高温になる場所に置かないでください。

販売元 **ブリヂストンサイクル株式会社**

〒362-8520 埼玉県上尾市中妻3丁目1-1

お客様相談室 受付時間：月～土（日・祝日および指定休日は除く）

9:00～19:00

電話：☎0120-72-1911、FAX: 048-772-5316

（国際電話・インターネット電話

でのご利用はできません。）

SGマークは製品安全協会が定めるSG基準に適合するものとして認証された製品に表示される安全・安心マークです。
SGマーク付き製品の欠陥により人身事故が発生したときは賠償措置が講じられます。
詳しくは製品安全協会へお問い合わせください。

紙：台紙

MADE IN TAIWAN